セーフティネット保証に関する申請について

1. セーフティネット保証認定関係（共通事項）

<全 般>

- 認定申請から認定まで、1週間程度かかります。（※余裕を持ったご提出をお願いします。）
※郵送申請、夜間持ち込みはお断りしております。（窓口受付のみ）
- 認定後に利用する融資を調整した上で認定申請してください。（※「とりあえず認定だけ取っておく」行為はご遠慮ください。）
- 窓口にて売上高減少の理由などをヒアリングさせていただきますので、申請者の経営状況などが分かる担当者が来てください。
- 必要書類が無いなど、ひとつでも不備書類がある場合は受け取ることができません。
- コピーの取り忘れへの対応は市では一切対応できません。
- 迅速な審査のため、進捗状況に関する問合せはご遠慮ください。

<申請書関係>

- 売上高の実績や減少率など、必ず検算した上で申請してください。
- 認定申請書の申請者欄への押印は不要です。ただし、金融機関の方が代理申請される場合は「委任状」に金融機関の押切印が必要となります。
- 「認定申請書」に記載する数字は鉛筆書きで結構です。（記入例参照）
- 売上の減少理由は具体的にボールペンで記載してください。（4号認定）
（例）「新型コロナウイルス感染症の影響により売上減少」 NG
↓
 - ・「海外企業から調達していた部品の流通が滞っており、製品の製造出荷ができていない。今後も部品調達の見通しが立たず、売上減少が見込まれる。」 OK
 - ・「団体客の宴会キャンセルによる売上減少だけでなく、外出控えによるランチタイムの売上も減少。今後も客足減少による売上減少が見込まれる。」 OK

<売上高関係>

- 建設業の「売上高」は「完成工事高」となります。（※入金ベースでの比較はできません。）
- 売上高比較は、経理が消費税抜方式か消費税込方式か確認し、どちらかで統一した比較としてください。
- 「最近1か月の売上高」は、直近の1か月（前月初日から末日）を指します。「月の前半」のみ、「月の途中期間」のみを切り取って比較することはできません。
また、最近1か月前々月の売上高で申請できるのは、申請する当月の15日までとなります。（原則は直近の1か月での比較ですが、まだ売上が出ていない場合の対応です。）
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて1年以上が経過した場合の売上比較について
→各認定（4号・5号）において、最近1か月とその後2か月を含む3か月の前年同期のいずれかの月が感染症の影響を受けた後の期間（原則、令和2年2月以降）に含まれる場合、影響後の月の

み、その月に替えて「コロナの影響を受ける直前同期の月」を比較対象とします。（影響前の月は、前年同期の月を比較対象とします。）

<例>

「最近1か月」が令和4年12月、「見込みの2か月」が令和5年1月・2月のとき

① コロナの影響を受けたのが令和2年2月からの場合

前年同期である令和3年12月、令和4年1月・2月はいずれもコロナの影響後であるため、コロナの影響を受ける直前同期である平成31年12月、令和2年1月、平成31年2月と比較する。

② コロナの影響を受けたのが令和4年1月からの場合

前年同期である令和3年12月、令和4年1月・2月のうち、令和4年1月・2月のみコロナの影響後であるため、令和3年12月、令和3年1月・2月と比較する。

※コロナの影響を受けた後の月のみ、前年同期に替えて「コロナの影響を受ける直前同期の月」を用います。

★コロナの影響 ◎最近1か月 ○見込みの2か月 △比較対象月

	H31			R2			R3			R4			R5		
	1月	2月	12月	1月	2月	12月	1月	2月	12月	1月	2月	12月	1月	2月	12月
例①		△	△	△	★							◎	○	○	
例②							△	△	△	★		◎	○	○	

<留意事項>

「コロナの影響を受ける直前同期」の売上を用いる場合、必要となる期分（前々々年同期の売上を用いる場合は直近3期分）の法人事業概況説明書（個人の場合は確定申告書）をご提出ください。

2. 「セーフティネット保証5号」

- 国が定めた「指定業種」の該当の有無は、「日本標準産業分類」及び中小企業庁の HP にて事前確認してください。（※申込者がどの「細分類業種」に当てはまるか確認してください。）
- 申込者の営んでいる事業が、複数ある場合（兼業者）は申請書の様式が異なります。営んでいる事業内容ごと「日本標準産業分類」のどの「細分類業種」に該当するかを確認し、それぞれ「指定業種」に該当しているかを合わせて確認してください。
- お客様が指定業種に該当するか否かについて、問い合わせをいただいても、口頭での情報のみでは市では判断できかねます。金融機関の担当者の方がヒアリングや資料を揃えた上で、ご相談ください。

■ 関連情報（※4号認定など、最新の指定期間の確認ができます）

- ▶ 中小企業庁 セーフティネット保証制度

URL : https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_gaiyou.htm

- ▶ 愛知県信用保証協会ホームページ

URL : <https://www.cgc-aichi.or.jp>

(記入例)

様式第4 [202008]

中小企業信用保険法第2条第5項 第4号の規定による認定申請書

ボールペン

令和 年 月 日

豊橋市長 様

申請者

住所

氏名

(名称及び代表者の氏名)

押印
不要

私は 新型コロナウイルス感染症 の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日

年 月 日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

$$\frac{B - A}{B} \times 100$$

減少率 % (実績)

A: 災害等の発生における最近1か月間の売上高等

円

B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等

円

鉛筆書き

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{(B + D) - (A + C)}{B + D} \times 100$$

減少率 % (実績見込み)

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等

円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等

円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由 (具体的に)

ボールペンで具体的に

※2の(ロ)の見込み売上高等には、実績を記入することができる。(3か月すべて実績とすることは不可)
(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

豊商第 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

記入不要